

Media Data Station

データ放送コンテンツ制作システム



システムの概要

データ放送コンテンツ制作システムは、ARIB(電波産業会)で策定されたBS・110CS・地上波デジタル放送のデータ放送規格に準拠した、各種BMLコンテンツ制作を実現可能とします。
本システムの導入により、データ放送が安価な設備投資で実現できます。
全国のCATV局様や民放ローカル局様に最適なシステムとして提供致します。

主な機能

BMLオーサリング機能

- 編集機能
レイアウト編集(GUI入力)とソース編集(テキスト入力)をワンタッチで切替え可能で効率よくBMLコンテンツを制作することができます。
- 構文チェック機能
ARIB規格やECMAScriptの構文チェック機能を搭載しオーサリング作業の負荷を軽減します。
- PNG変換ツール
BMLコンテンツ制作に必要なPNG形式の画像ファイルをARIB規格のPNGファイルに変換します。変換時に、減色処理及びCLUT生成などが行えます。
- バイナリテーブル作成機能
BMLファイルから読み出されるバイナリテーブルを作成することができます。
- プレビュー機能
リモコンの操作をマウスでエミュレートしBMLコンテンツの動作確認を行うことができます。BMLイベント発生、NVRAMエディタなどの機能も搭載されています。

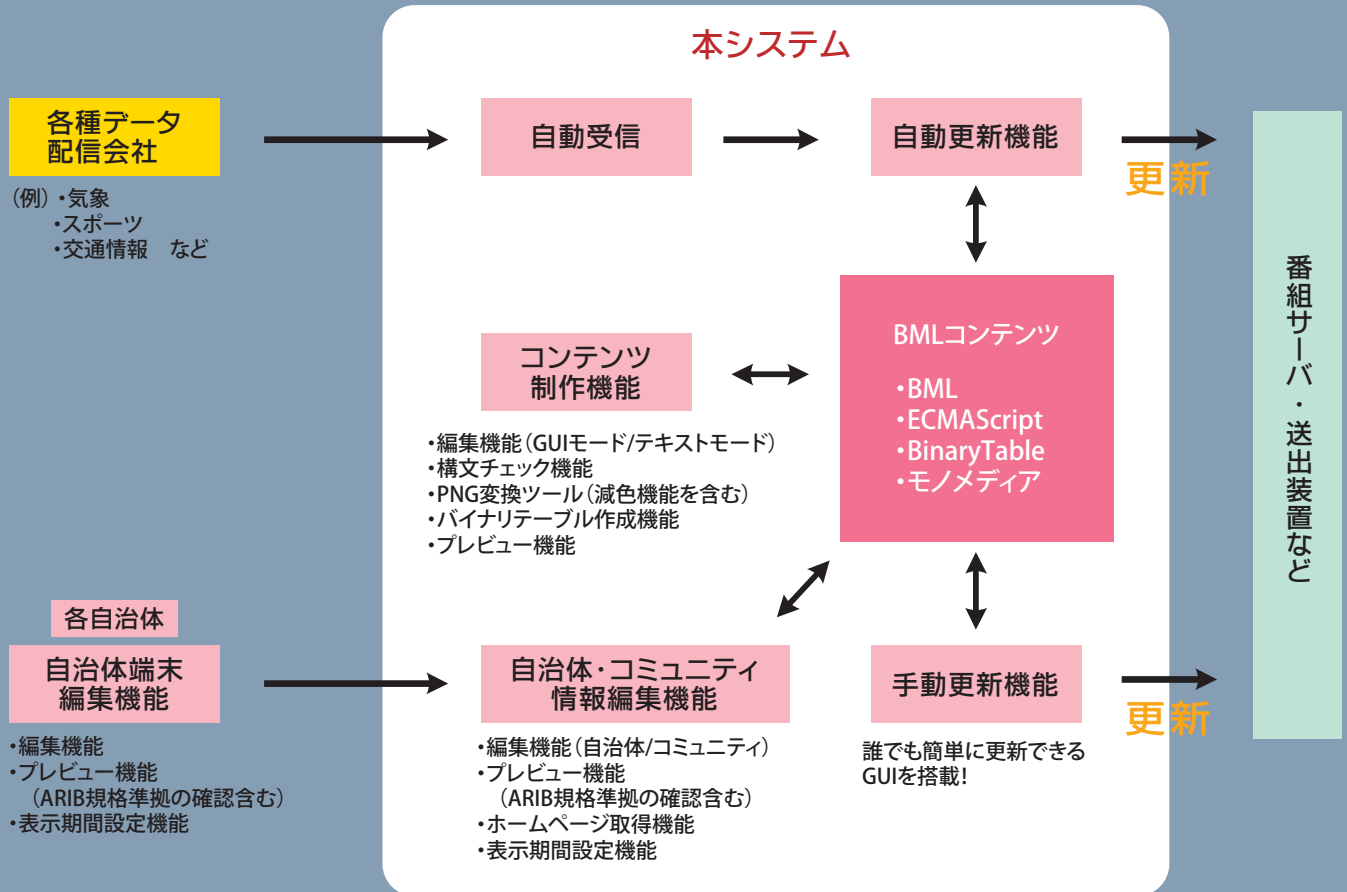
自動更新機能

人手を介さずにBMLコンテンツを自動更新します。

手動更新機能

直感的なGUIを持つ簡易的なツールでBMLコンテンツを編集・更新します。

システム概要図



ユーザー事例紹介



(株) BS日本様提供
データ放送トップ画面例

【村上さんコメント】

当社では、データ放送の開始当初より、本システムを愛用しております。お天気データ放送や、政治・経済・社会・スポーツといったリアルタイムなニュース速報の提供はもちろん、視聴者参加可能な番組連動型プロ野球データ放送番組にも幅広く日々活躍しております。



(株) BS日本:データ放送部村上さんとデータ放送制作システム

●このパンフレットの内容は、予告なく変更する場合があります。
●このパンフレット内で使用される全ての商標または登録商標は、それらを所有する企業または組織に帰属します。
© 2016 CrossImaging Inc. All rights reserved. Printed on Nov. 2016.

【開発元】

クロスイメージング株式会社

<http://crossimaging.jp/>

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-5-1 A-PLACE五反田駅前9F
TEL:03-6417-9190 FAX:03-6417-9195